

入れ歯を作ってほしい



入れ歯は歯を失った部分の歯ぐきの上に装着するプラスチック製の義歯で、ご自分で着脱します。歯が部分的に失われた箇所に装着する部分入れ歯は金属バネで残存歯に支えられるもので、すべての歯を失った場合に装着する総入れ歯は歯ぐきの粘膜に吸着して支えるものです。歯を失うと咬合不全により食事ができなくなるばかりか全身の健康にも精神的にも悪影響が増大します。入れ歯を入れることで顎の力を受け止めて奥歯でしっかり噛めて食事がしやすくなり、前歯では自然な口元を回復するとともに発音の助けになるなど、重要な役割を果たします。

入れ歯が出来上がり装着した後も、歯を失った歯ぐきは時間の経過とともに痩せて、残された歯は徐々に傾斜するなど口腔内は少しずつ変化するため、その変化に応じて定期的に入れ歯を調整させていただくことが大切です。患者様にはその変化は気づきにくいですが、調節を施すことでその差を実感していただけます。

入れ歯は保険適用を主として治療が進められますが、その外観や装着感などさらに快適な素材の入れ歯をご要望に応じて保険適用外でご用意することができます。

金属バネは、ありません。



その一例として、金属バネの無い「ノンクラスプ義歯」は口を開いても入れ歯を入れたように見えないため、見た目と装着感にも優れています。

入れ歯はご要望に応じて素材や形を選ぶことができ、患者様のご要望に応じて相談し、快適な食生活、お口の健康に取り組んでいます。当院の入れ歯治療は、「入れ歯を入れてることさえ忘れるほど体の一部として快適に使える」を目指しています。